

平成29年12月27日（水）
国土交通省関東地方整備局
総務部

記者発表資料

関東地方整備局入札監視委員会 審議概要 (第二部会 第3回定例会議)

関東地方整備局入札監視委員会第二部会の第3回定例会議が、平成29年12月18日、横浜市内で開催され、工事2件、建設コンサルタント業務等3件、役務の提供等1件の入札結果が審議されました。
審議内容は別紙のとおり。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会
横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

〈第二部会〉

国土交通省関東地方整備局
神奈川県横浜市中区北仲通5丁目57番地
横浜第2合同庁舎
電話 045-211-7413（代）

総括調整官	はとり 羽鳥	おきむ 修	(内線5704)
契約管理官	いとう 伊藤	ようじ 洋二	(内線5880)
経理調達課長	ほりかわ 堀川	まさひろ 雅弘	(内線5870)
品質確保室長	にしや 西谷	かずひと 和人	(内線5797)

平成29年度

関東地方整備局 入札監視委員会第二部会第3回定例会議 審議概要

開催日及び開催場所	平成29年12月18日(月) 関東地方整備局横浜庁舎 131・132会議室	
委員	露木 恵美子 (中央大学大学院 教授) 長井 宏平 (東京大学 准教授) 長 友昭 (拓殖大学 准教授)	
審議対象期間	平成29年7月1日～平成29年9月30日	
審議案件	総件数	6件
工事		
一般競争入札方式		2件
	政府調達	1件
	政府調達以外	1件
建設コンサルタント業務等		3件
物品・役務		1件
委員からの意見・質問、 それに対する説明・回答等	意見・質問	説明・回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	特になし	

○ 問い合わせ先

横浜市中区北中通5丁目57番地 横浜第2合同庁舎

電話 045-211-7413 (経理調達課)

国土交通省関東地方整備局 入札監視委員会第二部会事務局

総括調整官 羽 鳥 修

契約管理官 伊 藤 洋 二

経理調達課長 堀 川 雅 弘

品質確保室長 西 谷 和 人

意見・質問	説明・回答
<p>【報告事項】</p> <p>(1) 入札・契約手続の運用状況について (2) 指名停止等の運用状況について</p> <p>○東京空港整備事務所の案件に関する指名停止については、指名停止期間が3ヶ月となっているが、他の案件に比べると措置期間が長いという印象をもった。指名停止期間はどのように決めるのか。</p> <p>○当該業者の行為に対して、発注者は入札手続き等において不利益を被っていると思われるが、損害賠償の請求等はされているのか。</p> <p>(3) 再度入札における一位不動状況について (4) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況について (5) 再苦情処理状況について (6) 談合情報等の対応状況について (7) 事務所の平均落札率の推移状況について</p>	<p>○地方整備局（港湾空港関係）所掌の工事請負契約に係る指名停止等の措置要領において、措置基準を定めています。当該業者は落札決定後に契約締結を辞退したことから、不正又は不誠実な行為として認められ、3ヶ月間の指名停止措置としております。</p> <p>○今回は、落札決定から契約締結までの間での契約辞退となりますので、指名停止措置のみとなっております。契約締結後の契約辞退ということであれば契約書に基づいた措置を行うことが可能となります。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>【事案1】 一般競争入札方式（政府調達・空港等土木工事） 「東京国際空港C滑走路南側他地盤改良工事」</p> <p>○施工の結果については、どのように確認するのか。きちんと実施している事を確認する行為はあるのか。</p> <p>○地盤改良の施工箇所がC滑走路やA誘導路など、複数のエリアに分布しているが、滑走路や誘導路を細かく分割して少しずつ施工していくのか。まとまったエリアで一括して工事を施工した方が効率的ではないか。</p> <p>○今回の発注の施工箇所の組み合わせが、一番効率が良いと判断されて、このような工事内容となっているのか。</p>	<p>○工事の最後に調査工として、ボーリングによる土質調査を実施し、施工状況を確認いたします。</p> <p>○羽田空港の耐震対策の状況ですが、4本の滑走路のうち、B、D滑走路については、建設時より耐震化が実施されております。現在は、残るA、C滑走路のうちC滑走路を優先して耐震対策を鋭意実施しているところです。</p> <p> C滑走路やその他の誘導路の耐震対策の実施については、空港の運用制限の関係により、施工可能日・時間が限定されています。また、閉鎖日・閉鎖時間が異なることから夜間の限られた時間で効率的な施工が可能となるように、複数の施工箇所を組み合わせることで工事内容を決めています。</p> <p>○そのとおりです。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>【事案2】 一般競争入札方式（政府調達以外・港湾土木工事） 「東京湾中央航路付帯工事」</p> <p>○競争参加資格として、「工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある者でないこと。」と定めているが、関連がある場合、どのような影響があるとして排除しているのか。</p> <p>○当該事業は、対象工区を分割して複数の工事として発注を行っているが、発注の対象工区はどのように決めているのか。1回の発注にまとめた方が安価になるのではないのか。</p> <p>○総合評価の評価項目として「東京湾再生の取組状況」とあるが、どのような取組みを評価しているのか、取り組む機会はあるのか。</p> <p>○関東地方整備局の表彰が評価項目になっているが、表彰の頻度はどの程度か。</p> <p>○人件費は、どの費用に入っているのか。現場管理費に入っているのか。</p>	<p>○設計と施工を担う両者に資本関係等の関連がある場合、工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある者が施工を行うことについて、設計の段階で、コストの増加や品質、安全性確保に懸念があるため、当該要件を設定しています。</p> <p>○本件は、予算上の制約もあることから、施工範囲を限って発注しています。なお、資機材を一括で海上運搬することができれば、運搬費については安価になる可能性はあります。</p> <p>○東京湾再生への取り組みですが、東京湾再生官民連携フォーラムへの参加、藻場等の造成、海浜の清掃活動など、地域貢献の活動への参加状況を評価しています。</p> <p>○当局の表彰についてですが、港湾空港関係については、局長表彰は年間1、2件、事務所長表彰は各事務所につき1件程度です。</p> <p>○現場の作業員の人件費については、直接工事費に入っており、元請け技術者の人件費については、現場管理費に入っています。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>【事案3】 一般競争入札方式（建設コンサルタント等） 「特定離島港湾管理船検討業務」</p> <p>○本業務は、基地港の選定と管理船の運航・設備等に関する検討を行う特殊な業務のように思われるが、入札に参加可能となる同種業務の実績を有している者はどのくらいいるのか。</p> <p>○落札者の総合評価の技術評価点が低い印象を受けるが。</p> <p>○本業務内容は、地方整備局職員でも実施可能であるような印象を受けるが、どのような観点で外部への業務発注を行う必要があるのか。</p> <p>○基地港の検討とは、現地での状況確認も行うのか。</p>	<p>○特定離島へ航行する船のみを対象とする検討の実績とすると数が限られますが、内地を運航する船舶の検討実績を有していれば業務の履行は可能と判断しました。事前に確認したところでは、同種業務の実績を有する者として、8者が該当しました。</p> <p>○一概に他業務とは比較できませんが、今回の技術評価の点数は平均的な数値であり、必ずしも低い評価点ではありません。</p> <p>○主に東京湾等の沿海区域（距岸20海里以内）に係る小型の船舶に関しましては、当局におきましても知識・経験を有しておりますが、特定離島への航行のようなリスクを伴う近海区域を航行する大型の船舶に関する運航や設備の検討の経験が少ないことから、専門の知識を有する者に業務発注を行う事により適切な運航と安全の確保が見込めるものと考えました。</p> <p>○業務内容として、現地に出向いての確認までは求めず、資料収集や港湾管理者へのヒアリングによって、十分検討が可能と考えております。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>【事案4】 簡易公募型競争入札方式（建設コンサルタント等） 「茨城港国有港湾施設維持管理計画書策定業務」</p> <p>○この業務には、調査基準価格は設定されていないのか。</p> <p>○調査基準価格に準じた価格は、想定できるものなのか。</p> <p>○各者の応札額がそろっているが、何を元に算定しているのか。</p> <p>○本件は、参加者が多数であったとのことだが、業務内容が特殊であったり、特に高い技術力が求められるものではないことから、応札者が多かったという理解で良いか。</p>	<p>○予定価格が100万円を越え、1,000万円以下の業務においては、調査基準価格は設定されませんが、調査基準価格の算定式に準じて算定した価格により確実な履行性について確認する事としております。</p> <p>○入札説明書の（別紙の）「その他留意事項」に算定方法の記載があるため、想定は可能と考えます。</p> <p>○工事と同様に見積参考資料を提示していることから、各者が予定価格や調査基準価格に準じて算定した価格を精度よく想定できたものと考えます。</p> <p>○同種業務の実績がある者が数多かったことと、国土交通省港湾局が「港湾の施設の維持管理計画策定ガイドライン」を策定しており、応札者が比較的取り組みやすい業務と受け止められたことによるものと推察します。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>【事案5】 簡易公募型プロポーザル方式（建設コンサルタント等） 「千葉港葛南中央地区付帯施設改良等検討業務」</p> <p>○本業務では、約40年前に建設された付帯施設の改良について検討することとしているが、約40年前に作られた施設では、耐震性などは現在の基準を満たしていないと思われるので、新設か造り替えが妥当ではないのか。なぜ改良を選択したのか。</p> <p>○本業務は、簡易公募型プロポーザル方式が採用されているが、簡易公募型プロポーザル方式と簡易公募型競争方式は、どういう基準で調達方式を選択しているのか。</p>	<p>○当局において構造物を新設する案と既設構造物を改良する案について、経済性や環境への配慮等比較検討した結果、改良で対応することが妥当であると判断したことから、本業務において、具体的な断面の検討を行っています。</p> <p>○簡易公募型プロポーザル方式は、業務の遂行に高度な技術力や専門的な知識が必要で、これらを踏まえた技術提案が必要な場合に適用します。 簡易公募型競争方式は、プロポーザルほど高度な業務内容でない場合に適用しています。</p>
<p>【事案6】 一般競争入札方式（役務の提供等） 「海象観測装置定期点検・保守業務」</p> <p>○海象観測装置の定期点検は、何年毎に行っているのか。</p> <p>○定期点検の結果により、修理等を実施するのか。</p> <p>○観測によって得られたデータは、公表しているのか。気象庁等にも提供しているのか。</p>	<p>○国土交通省港湾局が策定した「海象観測装置保守点検マニュアル」に基づき、隔年で実施しております。</p> <p>○定期点検結果の報告により、装置の老朽化等の不具合が判明した場合、部品交換等の修理を実施しております。</p> <p>○全国港湾海洋波浪情報網（ナウファス）のHPにて広く一般に公表しております。また、潮位データ等、情報の一部については気象庁に提供する等、有効活用を図っております。</p>
<p>【まとめ】 本日の審議に関して、特に意見の具申及び勧告はなし。</p>	

【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格 を確認した者 の数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
一般競争入札方式	東京国際空港C滑走路南側他地盤改良工事	空港等土木工事	2	2	H29.8.10	株式会社 大林組	3,110,400	90.4	
一般競争入札方式	東京湾中央航路付帯工事	港湾土木工事	3	3	H29.7.14	東亜建設工業 株式会社	190,080	97.0	

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業務名	業種区分	競争参加資格 を確認した者 の数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
一般競争入札方式	特定離島港湾管理船検討業務	建設コンサルタント等	1	1	H29.9.22	一般社団法人 日本作業船協会	14,040	97.2	
簡易公募型 競争入札方式	茨城港国有港湾施設維持管理計画書策定業務	建設コンサルタント等	11	11	H29.7.19	株式会社 エコー	2,160	79.7	

入札方式	業務名	業種区分	手続への参加資格 及び業務実施上の 条件を満たす参加 表明書の提出者数	提案書提 出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
簡易公募型プロポー ザル方式	千葉港葛南中央地区付帯施設改良等検討業務	建設コンサルタント等	7	5	H29.7.27	パシフィックコンサルタンツ 株式会社	12,960	99.2	

【役務の提供等】

入札方式	業務名	業務分類	競争参加資格 を確認した者 の数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
一般競争入札方式	海象観測装置定期点検・保守業務	役務の提供等	1	1	H29.9.29	株式会社 ソニック	6,890	98.7	